

令和6年度 事業報告書

特定非営利活動法人 光と風と夢

1 事業の成果

令和6年度は、児童福祉法第2種社会福祉事業の児童自立生活援助事業の運営を行い、児童相談所から子どもの入居受入れ、居場所づくりを行った。定員6名に対して、千葉県・千葉市より委託措置（一時保護含む）を受け児童の安心、安全な暮らしサポートを実施した。また親の後ろ盾がなく当事業所を巣立った若者達のために、アフターケアとして相談や懇親会を開催して孤独に陥らないよう切れ目のない支援を実施した。昨年度と変わらず千葉県家庭裁判所からの補導委託先として登録は継続、児童福祉法のみならず少年法（法務省）管轄の子ども、若者のための社会的受け皿としても支援の場として当事業所は存在した。

キャリア教育等に関する企画・実施事業においては、子どもの就労支援のため履歴書の記載方法や面接練習、職場巡り等を実施する中で就労への意欲や態度を育んできた。

地域交流事業については、親子のための子育て相談の場として「明日へのマーチ」を実施。活動の中でキッチンカーを購入し地域の子育てや子どもイベントに出店して地域の困り事や地域活動を積極的に実施されている団体とも繋がることが出来た。

普及啓発事業は各活動に対して当法人の活動に、ご理解を求める手段として法人ホームページの強化と、SNS上で当団体の活動を紹介していった。そうすることで、自立援助ホーム（児童自立生活援助事業）の活動を多くの方々にも知ってもらい継続的に支援者からの応援が増える結果に繋がった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
児童自立生活援助事業 (自立援助ホームみんなのいえ)	児童福祉法第25条に規定する義務教育終了児童等の日常生活上の援助及び生活指導並びに就業支援を実施。	随時	市内	8人	6人（定員） (地域限定はしない)
キャリア教育等に関する企画、実施事業	社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育む場や情報を提供し、若者者の支援に繋がった。	随時	市内及びその周辺の市内	2人	不特定多数

普及啓発事業	地域住民を中心に活動内容を紹介、周知に努める。また、広報誌等を発行し活動普及に努めた。	随時	法人事務所	2人	不特定多数
地域交流事業 (明日へのマーチ)	親子のための子育て相談支援を実施。	随時	市内及びその周辺の市内	3人	市原市及び近隣の市民80人